

令和5年4月

校長挨拶

校長 八田 信人

本校のホームページを御覧いただき、ありがとうございます。

校長として4年目を迎えました。私は、平成24年の開校時には、教頭として本校に勤めていたこともあり、児童生徒や学校自体の成長を身近に感じることができ、この御縁に喜びと感謝の思いがあふれています。

改めて、本校の紹介をさせていただきます。

本校は、平成24年4月に開校し、12年目を迎えた、知的障がい教育部門と肢体不自由教育部門を併置した特別支援学校です。福岡県で最大規模の特別支援学校で、令和5年度は、知的部門432名（小学部171名、中学部110名、高等部151名）、肢体部門85名（小学部32名、中学部19名、高等部34名）の合計517名の児童生徒が、生き生きと学んでいます（人数は年度当初）。

本校では、児童生徒一人一人を大切に、成長を願い、教職員一人一人の持ち味を發揮しながら教育活動を行っております。学校教育目標は、開校当初から引き続き、「一人一人の可能性を最大限に伸ばし、光り輝く存在として社会を生き抜く力を育成する。」であり、これは児童生徒にかかわる、すべての者の願いを表現しています。昨年度には、一年延期した創立10周年記念式典を挙行し、多くの御来賓をお招きし、児童生徒の成長、学校の成長を御覧いただくことができました。これまで本校で学んできた児童生徒やその成長を見守り育てこられた保護者の皆様、そして学校運営を模索しながら、児童生徒の成長を目指し教育活動の充実のため努力してこられた諸先輩方の思いをさらに充実・発展させ、「チーム太宰府」として協働する思いを新たにしたいところです。

今年度は、福岡県教育委員会の重点課題研究指定・委嘱校（令和3・4・5年度）として、「特別支援学校におけるICT活用の推進と校内体制整備」を教育課題とし、最終報告会を実施します。ICT活用を推進する中で、児童生徒の学びが充実していく姿を、県下の諸学校に発信するチャンスと捉えております。

令和5年度も引き続き、保護者の皆様、地域の皆様並びに関係機関等の皆様、本校教育活動への御理解と御支援・御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。